

嫁が姑を殺したとされる殺人事件
裁判官と一緒に裁くのは
選挙人名簿から無作為に選ばれた
市民たち

裁判員

決めるのはあなた

石坂浩二
岩崎ひろみ
渡辺 哲
庄司永建
宇津宮雅代
中島久之
浜田 学
水木 薫
左 時枝

大阪上映会

2003年6月1日(日)

午後1時~5時

大阪市中央公会堂(中之島)

入場無料

(事前申込は不要です。お気軽にお越し下さい。)

裁判員として出演の

庄司永建さんとのトーク

統括プロデューサー 近藤 晋
脚本監修 市川森一
脚本 酒井直行
音楽 坂田晃一
美術 門奈昌彦
監督 石橋 冠

企画 日本弁護士連合会
製作 東北新社クリエイツ

裁判員制度って？

裁判員制度は、刑事裁判において、市民が裁判官といっしょに有罪・無罪を判断し、有罪の場合には刑をきめたりする画期的なものです。ひろく市民の良識を反映し、誰にでもわかる裁判にするため、あらたに導入されることになりました。

裁判員は選挙人名簿から無作為に選ばれます。あなたも、ちかい将来、裁判員に選ばれるかも？

みんなでいっしょに 制度作りをしていきましょう！

2004年に裁判員制度をきめる法律ができる予定で、現在、政府の司法制度改革推進本部のなかで急ピッチに議論がすすまっています。市民の数が多
いほど、いろいろな意見が裁判に反映されることとなります。また、市民が参加するには、法廷でわかる裁判と裁判員が意見をいいやすいルールが必要です。

法律ができるのはこれからです。裁判官を何人にして裁判員を何人にするか、市民が参加しやすい裁判にするにはどうすればよいかなど、重要な事項が決ま
っていきます。日本における司法の歴史が大きく変わろうとする今、「裁判員制
度を導入してよかった!」と思えるものを、皆さん一人一人の意見をもとにつく
っていきましょう。

映画上映とトーク

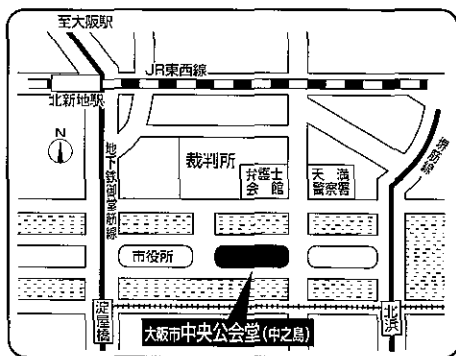
第1部

「裁判員-決めるのはあなた」の上映

第2部

庄司永建さんを交えてのトーク

社会派ドラマにも多数出演されている庄司永建さんを交えて、ドラマに参加した感想や、市民が裁判に参加した場合に裁判官と対等に評議することができるための方法等、必要となるいくつかの制度的手当てについて、皆さんにできるだけ分かりやすく話し合います。



主催：大阪弁護士会
司法改革大阪各界懇談会
陪審制度を復活する会
速記官制度を守る会大阪支部

後援：大阪市 大阪府

問い合わせ先：

大阪弁護士会(委員会担当室)
大阪市北区西天満2-1-2
TEL. 06-6364-1227



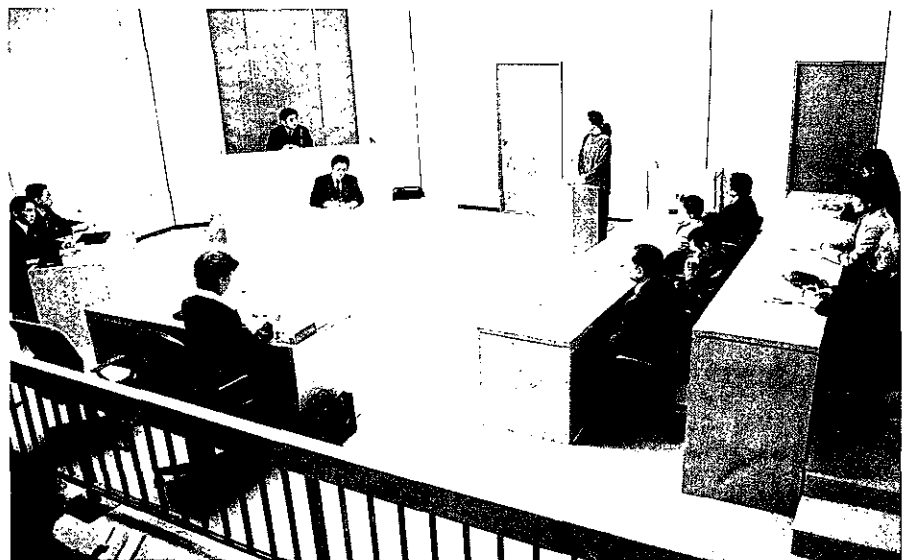
裁判員

決めるのはあなた

ストーリー

年老いた姑が自宅近くの公園で石段からおちて死亡した。
そこには、痴呆症にかかった姑の介護につかれた嫁の姿が。
嫁がつき落とした殺人事件なのか、それとも単なる転落事故なのか？

殺人の動機は、目撃者の証言は？
裁判官と裁判員の意見はどのように？
はたして、評議の結果は？



●全国の上映日程は日弁連ホームページ<http://www.nichibenren.or.jp/>で確認できます